



わたしの一冊・わたし的一本

自分のなかに歴史をよむ(ちくまプリマーブックス 15)

阿部 謹也 著 筑摩書房/ 1988.3 発行

推薦者	多摩美術大学 非常勤講師 山本 ゆかり 先生		
おすすめ	おためし	<input checked="" type="checkbox"/> お気に入り	対象：中学生以上
山本先生が担当した さがまちカレッジ	春画を旅する～恋をめぐる江戸文化～（2017年2月）		

大学を卒業し美術館に就職したものの、自分の専門といえる分野もなく、日常に追われるだけの日々を過ごしていた頃に出会った本です。

西洋中世史の歴史学者・阿部謹也先生（1935～2006）が十代の人に向けて執筆した著作。前半は修道院で少年期を過ごしたご自身の生い立ちのなかから、西洋の歴史学研究へ踏み出す問題意識の変遷が丁寧に語られます。

生きてゆくことと学問をすることの接点をご自身に問い、それに取り組みなくては生きていくことができないテーマとは何かを探しつづける。後半はここに立脚なさった阿部先生の歴史観と西洋史の光景が広がります。阿部先生の研究者としての原点を述べた内容ですが、私が研究の道に踏み出す最初の一步の背中を押してくださった思い出の本です。

※ちくま文庫版（2007年9月発行）もあります。

おすすめ：先生が担当した講座に関する勉強ができる作品

おためし：新しいことを勉強する良いきっかけになる作品

お気に入り：先生の好きなことに関する作品や、先生の心に残る作品